

京都府立医科大学附属病院でX線検査を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

X線学的足部アーチ評価法に関する研究へのご協力をお願い

今回、京都府立医科大学は、足部X線検査に関する研究「X線学的足部アーチ評価法についての検討」を実施いたします。そのため、過去に京都府立医科大学附属病院で足部X線検査を受けられた患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

研究の目的

足部は28個の小さい骨から構成され、立体的かつ複雑に、足の「土ふまず」部分のアーチ型の構造を作っています。扁平足では、そのアーチ構造が破綻するため、変形が生じます。現在では、X線（レントゲン）検査から扁平足の程度はわかりますが、複雑な足部変形の理想的な評価方法はよくわかっていない状態です。この研究では、足のレントゲンを用いて、理想的なアーチ評価方法を調査します。

研究の方法

- ・対象となる患者様について 平成19年1月1日から平成34年3月31日までの間に、京都府立医科大学整形外科外来で足部X線検査を受けられた患者様が対象となります。
- ・方法について 診察時に撮影させていただいたレントゲンを使用致します。新たに検査などを受けていただく必要はありません。
- ・資料の管理について 情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

ご自分、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、平成34年3月31日までに下記連絡先までご連絡ください。なお上記までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

ご希望があれば、個人情報保護及び本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。その場合は、下記連絡先までご連絡をお願いします。

本研究は、京都府立医科大学医学倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

連絡先 京都府立医科大学 運動器機能再生外科学（整形外科）

職・氏名 准教授・生駒 和也

電話：075-251-5549